



10:00～20:00 (最終日は17:00まで)

会場

無印良品 直江津店 Open MUJI

(上越市西本町3丁目8-8)



BOKURANOARTBRUT

Instagramを
チェック！

主 催 **ぼくらのアール・ブリュット実行委員会**協力 **ぼくらのShuShuShu実行委員会**

後援 上越市 上越市教育委員会

アール・ブリュットとは、アール(Art)=芸術、ブリュット(Brut)＝「磨かれていない(加工されていない)生(き)のままの」という意味を持つフランス語です。文化的な伝統や流行、教育などにとらわれず、独自の発想と方法により制作した作品のことを指します。

「楽しいな!」「変なの!?!」「感動した…」

どんな気持ちも正解です!!



石塚 杏珠

カラフルな色づかいを好む。今は文字を飾り文字にすることにはまり、提出文章も飾り文字にするこだわり発動中…。



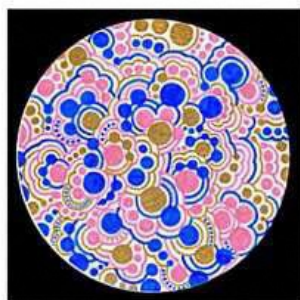
馬場 悠斗

幼い頃からずっとカラフルな数字を描いています。創作の幅は広がり、作ったり描いたり集めたり…ハマるとしばらく没頭します。次は何にハマるか周りはいいつもドキドキ!



押山 優樹

僕は幼い頃から鉄道が大好きです。今は一眼レフカメラで鉄道や景色の撮影もしています。これからは日本全国の鉄道に乗って撮影をしていきたいです。



佐藤 葉月

丸とクネクネを多用した絵を描く。描いた絵に一言や詩をつけて完成。ライターを冷蔵庫にしまううっかりな41歳。



エモトノ

脳内出血で、利き手では無く左手で絵を描くようになりました。絵は楽しいです😊



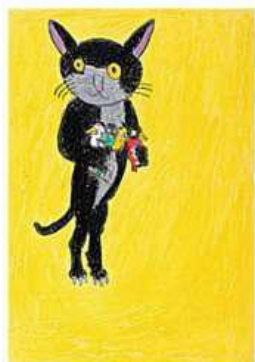
泉 カンイチ

世界中をかけめぐりながら絵を描く画家。夢を追いつけてきました。



長田 匠

言葉でのやり取りは苦手ですが、絵を描くことで人とのコミュニケーションをとっています。楽しい絵を描くのが好きです。



西須 奈津子

何を描いていても必ず「猫」を描き足してしまう。これが日常になりすぎてたまに猫がない絵を見ると周りが不安になってしまう。



畔上 拓也

かわいいものや素敵なドレスが大好きな中学3年生。幼い頃から1日8時間以上机に向かい、絵を描いたりお話を作ったり。絵本もたくさん書いています。



堀井 銀次

新しい活動場所に移動した銀次さんは、新しいカフェでもお仕事をしています。いつもはクールな彼ですが、ホールに出ている時はとても楽しそうです。



渡部 龍典

アクリル絵の具を使ってカラフルな絵や季節感のある絵を描いています。一眼レフカメラを使って鉄道写真も撮っています。

音楽を絵で表現する人、ひとつの

モチーフを描き続ける人、色にとことんこだわる人…。

『ぼくらのアール・ブリュット』は障がいのある表現者や家族、支援者による手づくりの展示会です。2017年から「もちより展」

としてスタートし、組織化を経て今年で6年目。

個性豊かな作品たちと向き合えば今まで

味わったことのない気持ちになれるかも!?

さあ、「今を生きる」作家たちによる自由な表現に

どうぞ会いに来てみてください!

ぼくらの
ShuShu
Shu

ぼくらのShuShuShu

公募展で選ばれた作品が日本酒のアートラベルになります。お楽しみに!

ぼくらの
Mai
Mai
Mai

ぼくらのMaiMaiMai

農家さんとのコラボで作る令和7年度産の新米用アートラベル。こちらも乞うご期待!